

西暦 2025 年 4 月 16 日 第 1 版  
(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] Ensight Verismo Module<sup>®</sup>を使用し、単純心臓 CT からの肺静脈描出方法の検討

[研究責任者] 岡崎市民病院 医療技術局 臨床工学室 今村慎一

[研究の背景]

当院では心房細動に対するカテーテルアブレーション治療を行う際に、事前に心臓の形を不整脈解析用の機器に取り込んでいます。

治療の 1 週間程度前に造影心臓 CT 検査を行います。撮像された CT 画像は Ensight Verismo Module<sup>®</sup>というソフトウェアを使用し不整脈解析用の機器に 1 件ずつ手作業で 3D モデルに構築して取り込みます。

ただし、腎臓の機能が元々悪い方に腎臓の機能を悪化させる造影剤を使用することは難しく、事前の CT は造影剤を使用しない CT 検査を行います。この場合、心臓の形がはっきりしないことが多く、円滑な治療に支障を来す場合があります。

[研究の目的]

造影剤を使用しない CT 検査の画像から造影剤を使用した CT 検査同等の心臓のモデルを作成できないかを検討します。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

心房細動の患者さんで、西暦 2024 年 11 月 20 日から西暦 2024 年 12 月 26 日の間にカテーテルアブレーション治療を受けた方

● 研究期間：西暦 2024 年 11 月 20 日から西暦 2025 年 5 月 30 日

● 利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：心臓 CT

造影心臓 CT と同時に撮像される造影剤の極めて薄い左房内血栓確認用の CT を単純 CT の代用として用いる。

● 検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医療技術局 臨床工学室 今村慎一

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913